

選択必修外国語科目

履修方法をつぎのa～fの中から選んでください。ただし外国人留学生および海外帰国子女は78ページ～の〔5〕を参照してください。

	授業科目	年次	単位	履修方法					
				a	b	c	d	e	f
教養教育 （選択必修 外国語）	英語コミュニケーションⅠ（Basic）	1	1	1	1	1	1	1	1
	英語コミュニケーションⅠ（Intermediate）	1	1						
	英語コミュニケーションⅠ（High-Intermediate）	1	1						
	英語コミュニケーションⅠ（Advanced）	1	1						
	英語コミュニケーションⅡ（Basic）	1	1	1	1	1	1	1	1
	英語コミュニケーションⅡ（Intermediate）	1	1						
	英語コミュニケーションⅡ（High-Intermediate）	1	1						
	英語コミュニケーションⅡ（Advanced）	1	1						
	TOEICⅠ（Basic）	1	2	2	2	2			
	TOEICⅠ（Intermediate）	1	2						
	TOEICⅠ（High-Intermediate）	1	2						
	TOEICⅠ（Advanced）	1	2						
	フランス語Ⅰ（入門）	1	2	4			4	4	
	フランス語Ⅱ（表現）	1	2						
	中国語Ⅰ（入門）	1	2		4		4		4
中国語Ⅱ（表現）	1	2							
ドイツ語Ⅰ（入門）	1	2			4		4	4	
ドイツ語Ⅱ（表現）	1	2							
専門基礎 （選択必修 外国語）	文芸英語	2	2	2	2	2			
	文芸フランス語	2	2	2			2	2	
	文芸中国語	2	2		2		2		2
	文芸ドイツ語	2	2			2		2	2
計				12	12	12	14	14	14

※ TOEICⅠの履修はKEITプログラムへの参加が前提です。KEITプログラムの詳細はP.192を確認して下さい。

4. 教育課程（カリキュラム）および履修方法

〔1〕 単位について

授業科目には、それぞれ1～6の単位が割り振られています。科目を履修し、合格の評価を得ることにより単位を修得することができます。

〔2〕 授業科目について

授業科目には、年間を通して実施される通年科目、前期または後期だけで完結する半期科目、短期間に集中して授業を実施する集中講義があります。

〔3〕 卒業要件について

卒業要件とは、卒業に必要な最低限の単位数です。文芸学部を卒業するためには、124単位が必要です。なお、1年間に履修登録できる単位数の上限は40単位です。~~卒業要件外科目（「その他資格関連科目」「大学院開放科目」）は上限に含みません。~~ただし、以下の（1）と（2）に限り、40単位を超えた履修を認めます。

（1）2年次以降は前年度までの通算GPA3.0以上の者については、履修指導の上、44単位まで認めます。

（2）①教職、②学校図書館司書教諭、③図書館司書、④学芸員の諸資格取得希望者については、①から④の資格関連科目の卒業要件内科目を含み49単位までの履修を認めます。

<英語> 中学校一種・高等学校一種

(国際学部)

免許法施行規則に定める区分	中一種	高一種	本学設置科目	年次	単位	資格取得要件
英語学	1～	1～	英語学概論	2	2	2
			国際コミュニケーション論入門A(世界の英語)	1	2	*
			コミュニケーション論C(ヨーロッパ)	2	2	
			コミュニケーション論D(アメリカ)	2	2	
英語文学	1～	1～	英語圏の文学	2	2	2
			アメリカの文学	2	2	2
英語コミュニケーション	1～	1～	国際英語C(L&S)I	2	1	1
			国際英語C(L&S)II	2	1	1
			国際英語D(R)I	2	1	1
			国際英語D(R)II	2	1	1
			国際英語F(P&D)	3	1	
			国際英語J(AW)	3	1	
			国際英語K(AW)	3	1	
			Introduction to GSE Communication Skills	1	2	
			Topics in GSE Communication Skills	1	2	
			Foundations of International Business Communication	2	2	
			Topics in International Business Communication	2	2	
異文化理解	1～	1～	国際英語G(AR)	3	1	*
			国際英語H(AR)	3	1	*
			比較文化入門A(社会生活)	1	2	*
			ヨーロッパ地域論A(イギリス)	3	2	*
			アメリカの社会A(多文化社会)	2	2	*
			アメリカの社会B(人の移動)	2	2	*
			アメリカの社会C(政治と社会)	2	2	*
			国際コミュニケーション論入門B(言語と人間)	1	2	
			国際コミュニケーション論入門A(異文化コミュニケーション)	1	2	
			Foundations of American Studies	2	2	
			Foundations of British Studies	2	2	
			Global Leadership	2	2	
			International Exchange	2	2	
			各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	8	4	英語科教育の理論と方法 ※
英語科教育の理論と実践 ※	3	4				4
			*の科目より			10
法定上の最低必要単位数	28	24	本学設置科目の最低必要単位数			28

※「英語科教育の理論と方法」「英語科教育の理論と実践」は、同じ年度に履修してください。

※「英語科教育の理論と方法」「英語科教育の理論と実践」は、4年次の「教育実習Ⅰ(事前・事後指導を含む)」及び「教職実践演習(中・高)」の履修登録の要件となります。